

豊松苑新聞

介護老人
保健施設
豊松苑
電話(083)
259-7381

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年の9月より看護師長として任命されました多賀です。

新年度を迎え、豊松苑の利用者さんが過ごしやすい、ご家族から豊松苑に入所して良かったという言葉が聞かれるよう、スタッフ教育をはじめ、支援していきたく思っています。

ご家族との関わりも密に行い、日頃の利用者さんの状況が把握できるように情報共有していき、細かな対応が出来るようにしていきます。何かあれば、気軽に声をかけていただくと幸いです。今後とも宜しくお願いします。



初詣会



今年もとってもご利益のある豊松苑神社を構え、利用者様に参拝して頂きました。看護師長扮した神主様のありがたいお言葉も頂き、「今年も1年健康でありますように」とお賽銭を入れ祈願していただきました。

おみくじも引いて、本格的な神社参りとなりました。これからも利用者様がお元気で安心して過ごしていただけますよう、スタッフ一同お世話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。



第23話

すたっふの ○○○な話

リレー23人目は、准看護師の宮元 裕子さんからの指名で、管理栄養士の丸山 澄江さんです。では、どうぞ！



皆さん、こんにちは。管理栄養士の丸山です。

この度、3月末をもって定年退職をすることとなりました。豊松苑にお世話になって二十数年、こんなに長く努めさせていただけるのは、感謝しかありません。

元気な方は長く健康に、食べれない方は少量で十分な栄養を、ムセ込む方は苦しまないで食べれる様に、個人に合わせた食事を食べることが生きる源になることを、豊松苑で教えていただきました。

本当に皆様へ感謝申し上げます。後任に新卒のかわいい栄養士が来ますので、しっかり教えて引き継ぎたいと思います。

次回は介護職員
の大方さんです。



給食のおばちゃん卒業します。(笑)





クリスマス会



今年も恒例のクリスマス会を開催させていただきました。
 例年通り、ボランティアとして梅光学院ミュージカル部15名のみなさんが参加してくださり、すばらしい歌と踊りを披露してくださいました。
 学生のみなさん方が歌って踊る姿を見て、利用者様たちも一緒になって手を叩いたりリズムをとったりと、いつも以上に表情も良く活気が上がっていました。
 また、17名のご家族の方々にも参加していただき、中には可愛い女の子のひ孫ちゃんが2名おられ、曾祖父の周りで甘える姿がとてかわいく、見ている私たちまで心が和みました。



家族交流会



クリスマス会の後に家族交流会を開催しました。寒い中、家族の方に参加して頂き有難うございました。
 今回は、「笑いは『奇跡』の薬」とテーマで話をさせて頂きました。
 「笑うこと」の効用で脳を刺激することから免疫力を高め、痛みの緩和、ストレス解消、自律神経の働きが良くくなり、細胞や血管を若々しくすること、高い薬より一番に良い薬と伝えました。
 家族の方で「自分も自律神経で病んでいた。笑うことは本当に良いことなのです」と言われました。
 利用者様が毎日笑顔が出る施設生活を過ごして頂くように、職員一同が関わっていきたいと思います。
 ご家族の方も面会に来られたときには、笑顔が出るようにご協力のほど、お願いいたします。

3月の行事予定



～ご家族へのメッセージ～

